



『横芝健闘』三位

山武郡市駅伝大会

穏やかな晴天に恵まれた二月十

一日、復活第一回の山武郡市駅伝
大会が、山武郡市体育協会の主催

で行われました。

この駅伝は、十六年ぶりに復活
したもので、一市七町八チームの
強豪たちが、九十九里・大網白里
間三十二キロのコースに、しのぎ
を削るデットヒートを開幕しまし
たが、横芝町は奥崎忠宏（七区）

北原慎也（十一区）両君の区間最
高の力走をはじめ、健闘よく三位
入賞を果しました。

▼順位

一位 東金市 四位 松尾町

二位 大網白里町

三位 横芝町

五位 芝山町

六位 山武町

▼メンバ（数字は区間、敬称略）

①伊藤文人 ②篠塚利勝 ③石橋英明
④大木昭弘 ⑤勝田卓司 ⑥永藤孝一
⑦奥崎忠宏 ⑧伊藤一哉 ⑨大川一郎
⑩大木克彦 ⑪北原慎也 ⑫萩本 稔

毎年元気に里帰りするサケ……
彼らは町の名を全国にとどろか
せてくれました。
子ども達も水ぬるむ春三月とも
なれば、可愛い稚魚を放流して、
たくましく成長して帰る日を心待
ちにしているのです。

県から捕獲を委託された栗山川
漁業協同組合が昨年十月以降一月
末までの間に捕獲したサケは、全
部で五十七匹で、昨シーズンの百
七十四を大きく下まわりました。

これは三陸沖から常盤沖にかけ
ての暖流塊の影響で、親潮の南下
が遅れたためとの説が有力です。



「きっと帰ってきてね！」
願いをこめて稚魚を放つ子供たち

まさか、川の汚濁を嫌ってのこ
とではないでしょうが、サケが安
心して帰れるような良い環境をつ
くり、心やさしく迎
えてやることも、町
の名を広めてくれた
サケたちへの大切な
心くばりだと思うの
ですが――。

戻らぬサケ、原因は？

くり、心やさしく迎
えてやることも、町
の名を広めてくれた
サケたちへの大切な
心くばりだと思うの



今年に入り、特に八日市場消防組合管内で火災が多発しています。

2月中旬までに、18件の火災が発生しており、そのうちの約半数が焼却火の不注意によるものです。

特にこの時期は、火災が発生すると大火となりやすいので、枯草などを燃やす場合には、次のことに



注意してください。

- 風のない日を選ぶこと。
- 複数の監視をつけること。
- 水バケツなどの消火準備をすること。
- 火災とまぎらわしい煙を出すときは、必ず消防署へ届け出ること（電話 04797（2）0740）